

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

資料1-1

協議会名:当別町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

| ①補助対象事業者等 | ②事業概要 | ③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況 | ④事業実施の適切性 | ⑤目標・効果達成状況 | ⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む) | | |
|-----------------|--|--|-----------|---------------------------|---------------------|--|---|
| 当別町地域公共交通活性化協議会 | JR当別駅南口～とうべつ整形外科～みどり野会館(青山線①) 運行日数 364日 運行回数 1,211.5回 運賃 1回200円 | バスの位置情報や運行情報をLocalMaaSアプリ「とべナビ」及び道の駅とJR太美駅に設置しているデジタルサイネージを活用して発信することで、利便性の高い公共交通を提供するとともに、地域の実態に合わせて随時ダイヤの見直しを行うことで、利用促進を図った。 | A | 事業が計画に位置付けられたとおり適正に実施された。 | A | 年間利用者数 目標 5,300人 実績 5,477人 | 目標は達成できたものの、コロナ禍前と比べると利用者は減少しており、同時に人口減少も進んでいる地域であることから利用者の絶対数も減少しているため、ダイヤや運行形態の見直しについて検討する。 |
| 当別町地域公共交通活性化協議会 | JR当別駅南口～とうべつ整形外科～青山会館(青山線②) 運行日数 246日 運行回数 980回 運賃 1回200円 | | | | | | |
| 当別町地域公共交通活性化協議会 | JR当別駅南口～当別町内～JR当別駅南口(市街地予約型線) 運行日数 246日 運行回数 1,266回 運賃 1回200円 【車両減価償却費等国庫補助】 | 更なる利用促進を図るため、年2回住民に向けて配布している時刻表に市街地予約型線の利用方法を掲載した。 | A | 事業が計画に位置付けられたとおり適正に実施された。 | C | 年間利用者数 目標 3,700人 実績 2,988人 交通弱者の利用者数 目標 2,800人 実績 1,685人 新型コロナウイルス感染症の影響にともなう、移動手段変更による利用者数の減少が回復せず、目標が達成出来なかった。 | 運行形態や運行エリアの見直しについて検討するとともに、利用方法の周知や地域でのモビリティ・マネジメントを実施する。 |
| 当別町地域公共交通活性化協議会 | 北欧の風道の駅とうべつ～JR太美駅～ヒルズE5-3-17(西当別道の駅線) 運行日数 364日 運行回数 1,692.5回 運賃 1回200円 | バスの位置情報や運行情報をLocalMaaSアプリ「とべナビ」及び道の駅とJR太美駅に設置しているデジタルサイネージを活用して発信することで、利便性の高い公共交通を提供するとともに、地域の実態に合わせて随時ダイヤの見直しを行うことで、利用促進を図った。 | A | 事業が計画に位置付けられたとおり適正に実施された。 | A | 年間利用者数 目標 7,000人 実績 8,348人 | 目標は達成できたものの、新型コロナウイルス感染症の影響による利用者離れが解消した訳ではないため、引き続きダイヤの見直し等、更なる利用促進に努める。 |
| 当別町地域公共交通活性化協議会 | 北欧の風道の駅とうべつ～JR太美駅～太美スターライト中央(スターライト道の駅線) 運行日数 364日 運行回数 544.5回 運賃 1回200円 | | | | | | |